

安全上のご注意

ご使用前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

本製品は吊り下げて使用するペンダント型スピーカーです。用途以外の目的では使用しないでください。

取り扱いに不慣れな方や、本書に従って取り扱いできない方が使用する場合は、必ず安全面で責任を持てる方が補助してください。

【警告】【注意】について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度により区分して掲載しています。

記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

Table with 2 columns: Note symbols (Warning, Prohibition, Attention) and their meanings.

警告 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

異常に気づいたら

下記のような異常が発生した場合、すぐにパワーアンプの電源を切る。
・製品から異常なおみや煙が出た場合
・製品内部に水や異物が入った場合

水に注意

浴室など湿気の多いところで使用しない。本製品はIPX5に準拠した防水性能を有しており、屋外でも使用可能です。

分解禁止

本製品を分解したり改造したりしない。感電や火災、けが、または故障の原因になります。

火に注意

本製品の近くで、火気を使用しない。火災の原因になります。

聴覚障害

パワーアンプの電源を入れたり切ったりする前に、必ず接続している機器の音量(ボリューム)を最小にする。

オーディオシステムの電源を入れるときは、パワーアンプをいつも最後に切る。電源を切るときは、パワーアンプを最初に切る。

設置と接続

設置者の責任で適用される法律および基準に準拠した十分な耐腐構造を持つ取り付け金具を使用する。

不安定な場所や振動の多い場所に設置しない。本製品が故障したり、落下してけがをしりする原因になります。

本書で指示された方法で組み立てて設置する。落下して、けがや破損の原因になります。

取り付け工事は必ず専門の施工会社に依頼する。また、取り付けの場合は、以下の点に注意する。

- 本製品の重量に十分に耐えられる取り付け器具と場所を通す
・本書の説明に従ってワイヤー2本を取り付ける
・継続して振動があるような場所は避ける

取り扱い

設置後は必ず安全性を確認する。定期的に安全点検を実施する。落下して、けがをする可能性があります。

注意 「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

設置と接続

本製品を子供の手の届くところに置かない。本製品は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。

有害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。故障の原因になります。

スピーカーをつり下げるためにスピーカーのキャリーバンドを使用しない。スピーカーが落下して破損したり、けがをしりする原因になります。

スピーカーの接続には、スピーカー接続専用のケーブルを使用する。それ以外のケーブルを使うと、火災の原因になります。

取り扱い

本製品のバスレフポート(前面の穴)に手や指を入れない。けがをするおそれがあります。

本製品の上ののったり重いものをせたりしない。本製品が破損したり、けがをしりする原因になります。

本製品と組み合わせる使うパワーアンプの出力レベルについて以下をお守りください。

- ローインピーダンス接続時は、本製品に許容入力以上の電力が入力されないようにする。
・ハイインピーダンス接続時は、接続するスピーカーのトランスタップ設定の合計が使用するパワーアンプの出力を超えないようにする。

アンプでクリップが生じるような過大な信号や以下のような音(ノイズ)を入力しない。
・マイクフォフォン使用時のハウリング音
・電子楽器などからの大音量の連続音
・温度にひずんだ連続音
・アンプの電源を入れた状態でのケーブルの抜き差しによるポップノイズ

PA-12

使用上のご注意

製品の故障、損傷や誤動作を防ぐため、以下の内容をお守りください。

製品の取り扱い/お手入れに関するご注意

- 極端に温度の高いところや低いところ、ほこりや振動の多いところで使用しない。
・スピーカー端子を家庭用100V電源に接続しない。
・ローインピーダンス接続で、スピーカーを並列接続する場合は、必ずアンプの規定負荷インピーダンスの範囲内で接続する。

不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

お知らせ

- 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ
・この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
・本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

廃棄に関するお知らせ

本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

同梱品

同梱品を確認してください。

- スピーカー × 1
・GRIPPLEキット × 1
(GRIPPLEハンガー × 2、ワイヤー(約6m) × 2、セッティングキー × 1)
・背面カバー × 1
・ユーロブロック × 1
・防水用クッション × 1

※スピーカーケーブルは付属していません。

仕様

Table with columns: Model, System Type, Component, Frequency Response, etc.

*1: フルスベース(4π)

*2: 許容入力と出力音圧レベルから計算

NFPA 70、米国電気工事規定に準拠した設置に対応

本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。製品の寸法については、本紙裏面にある寸法図を参照してください。

スピーカーの取り付け

スピーカーを吊り下げる前に、スピーカーを取り付ける構造物に十分な強度があることを確認してください。

ご注意

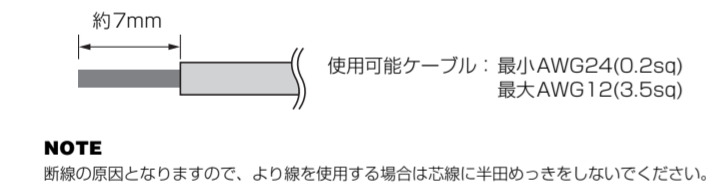
スピーカーの取り付け作業は、パワーアンプの電源を切ってから行ってください。

NOTE

本説明のイラストはVXH6Bを使用しています。

事前準備(スピーカーケーブルの処理)

- ユーロブロックプラグに取り付けるスピーカーケーブルは、図のように芯線をむき出して配線してください。

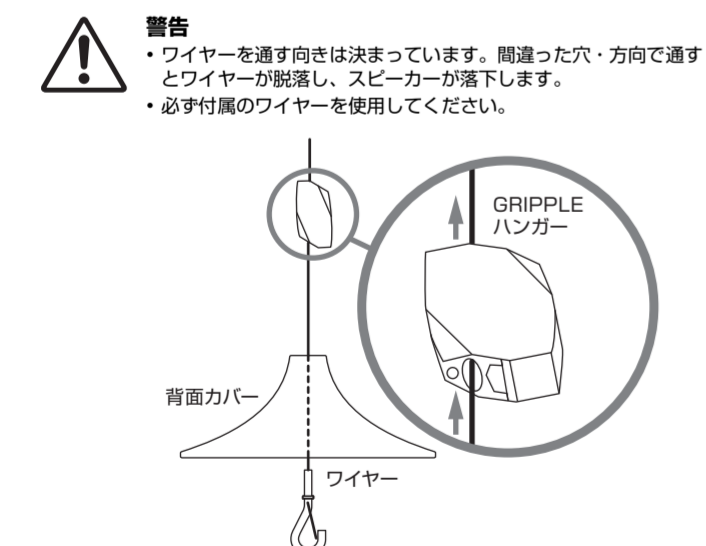


NOTE

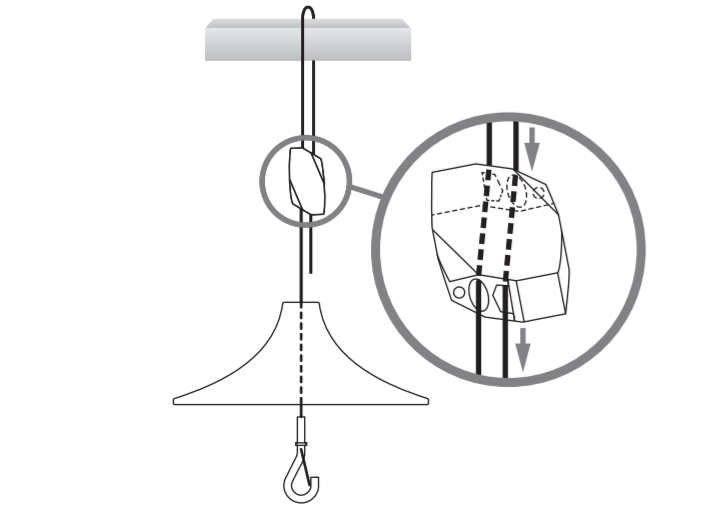
断線の原因となりますので、より線を使用する場合は芯線に半田めっきをしないでください。

1 吊り下げる

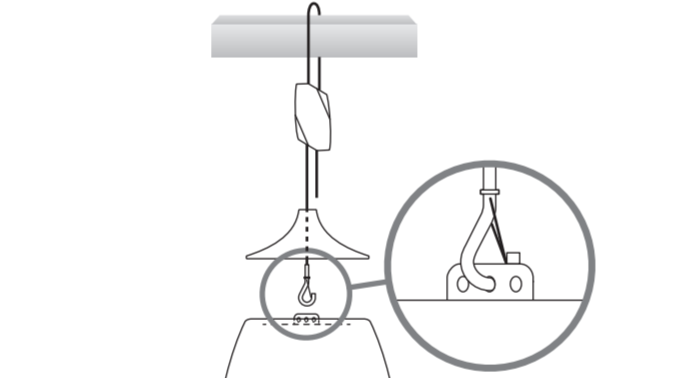
- 付属のワイヤー2本を、背面カバーの穴に通します。
2. GRIPPLEハンガーの左右両側面にある楕円形の穴の一方にワイヤーを通します。



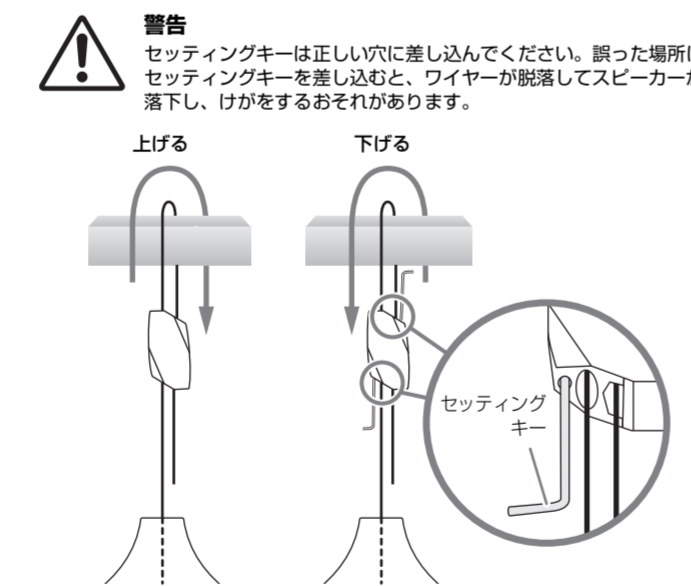
- 通したワイヤーを天井の構造物にかけ、GRIPPLEハンガーのもう一方の側面にある楕円形の穴に通します。



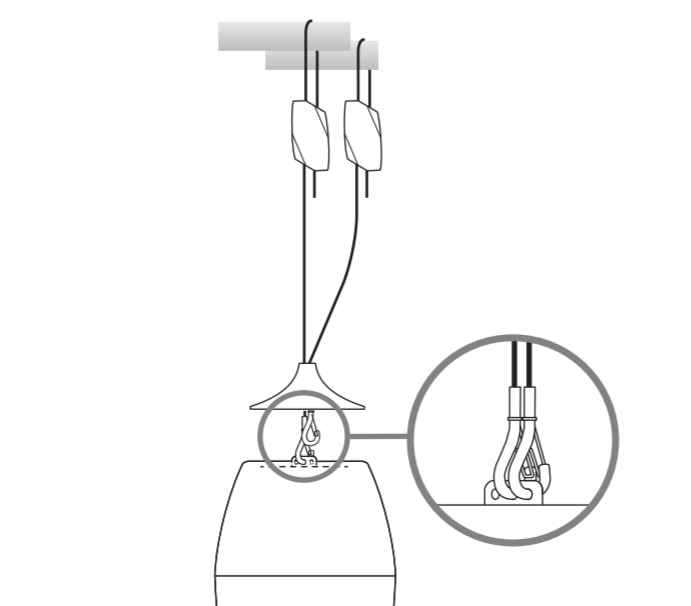
- 4. ワイヤーのフックを、スピーカー背面にある吊り下げ金具の中央の穴にかけます。



- 5. スピーカーの位置(高さ)を調整します。上げる場合は図のようにワイヤーをさらに引っ張ってください。

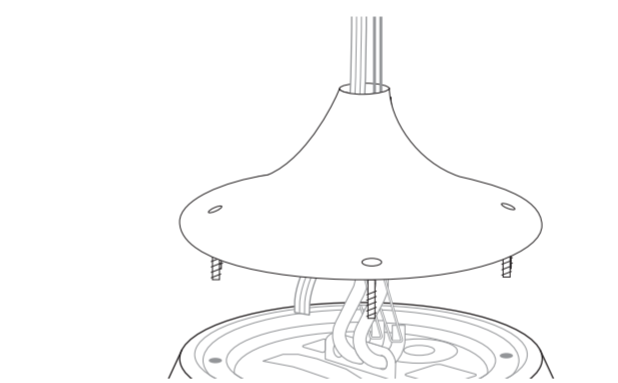


- 6. 1本目のワイヤーと同じ手順で、3でワイヤーをかけた構造物とは別の頑丈な構造物にワイヤーを固定してください。

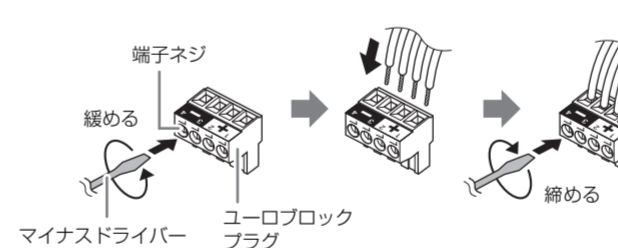


2 結線する

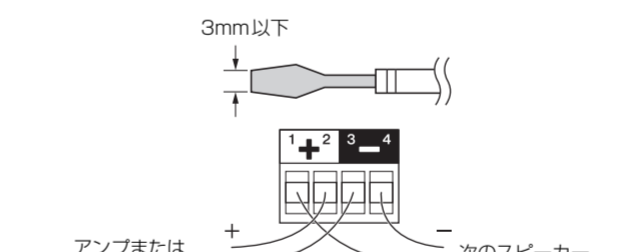
- 1. パワーアンプからのスピーカーケーブルを、背面カバーに通します。



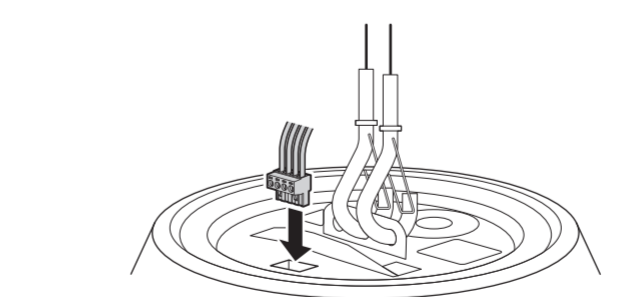
- 2. ユーロブロックプラグの端子ネジをマイナスドライバーで緩めたあと、各結線部にケーブルの芯線部分を差し込み、端子ネジをしっかりと締め付けます。



マイナスドライバーは刃幅が3mm以下のものを使用してください。

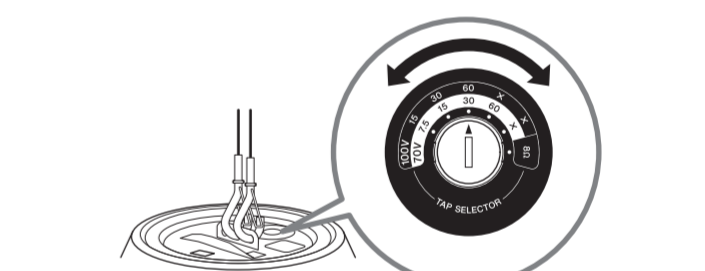


- 3. 結線したユーロブロックプラグを本体のソケットに取り付けます。



3 伝送方式と入力ワット数を設定する

- 1. スピーカー背面にあるタップ選択スイッチをマイナスドライバーなどで回して、ハイインピーダンス接続時は伝送方式(100系(100V)/70系(70V))と入力ワット数を選んでください。

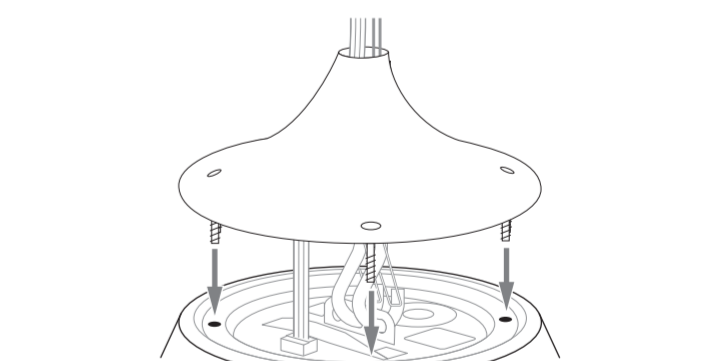


イラストは、100系(100V)伝送時には60W、70系(70V)伝送時には30Wとなる設定を表しています。

ご注意

タップ選択スイッチを操作するときは、パワーアンプの電源を切ってから作業してください。

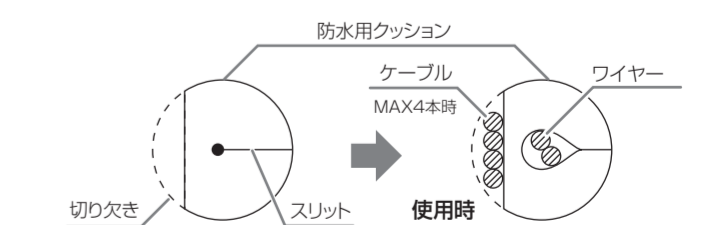
- 2. 背面カバーを付属のネジで取り付けます。



警告 設置後は必ず軽く揺らしたり、軽く引っ張ったりして安全性を確認する。落下して、けがをする可能性があります。

ご注意

屋外で使用する場合は、水の侵入防止のためカバー中央の穴に防水用クッションを詰めて、切り欠き部分にケーブル、スリットにワイヤーを通して、隙間を屋外対応のシーリング材(*)で埋めてください。

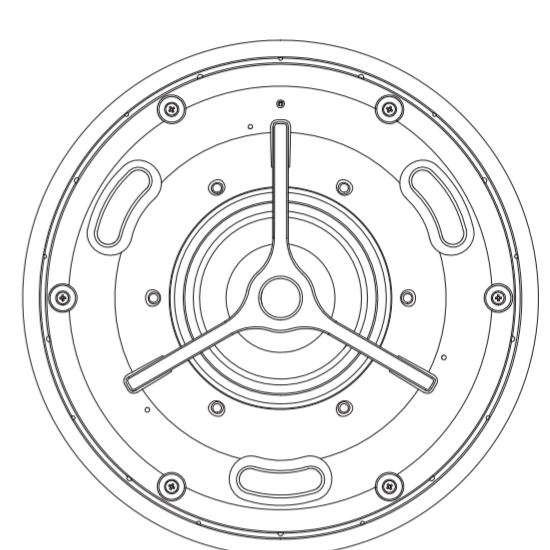
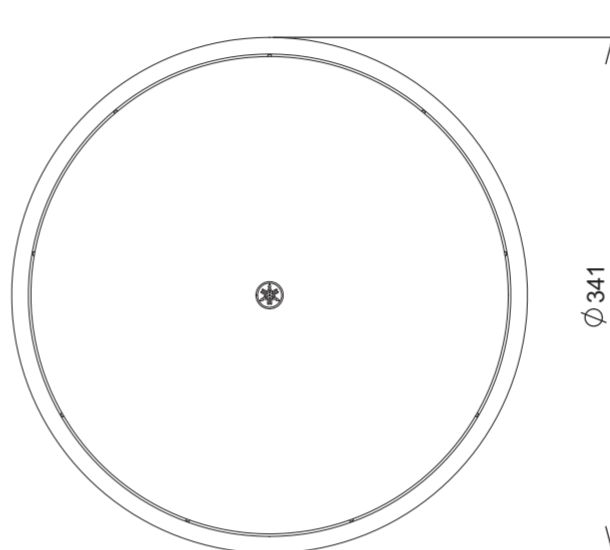
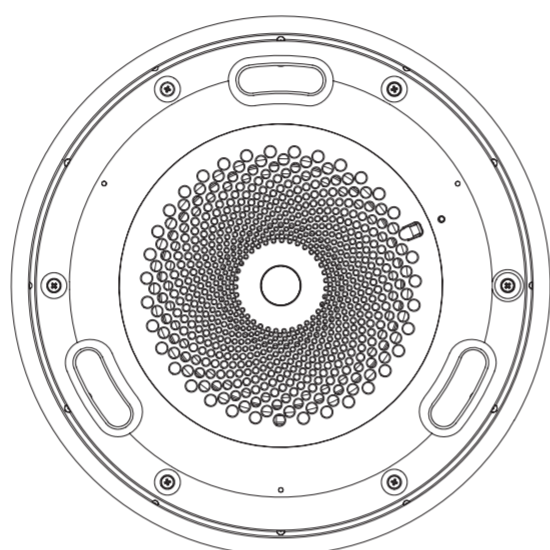
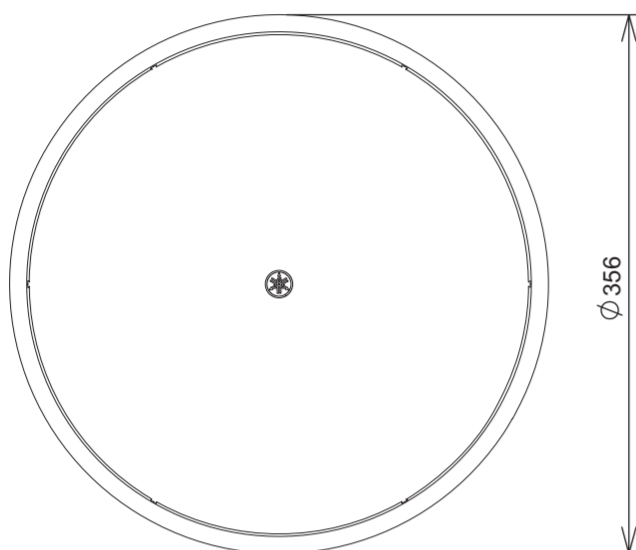
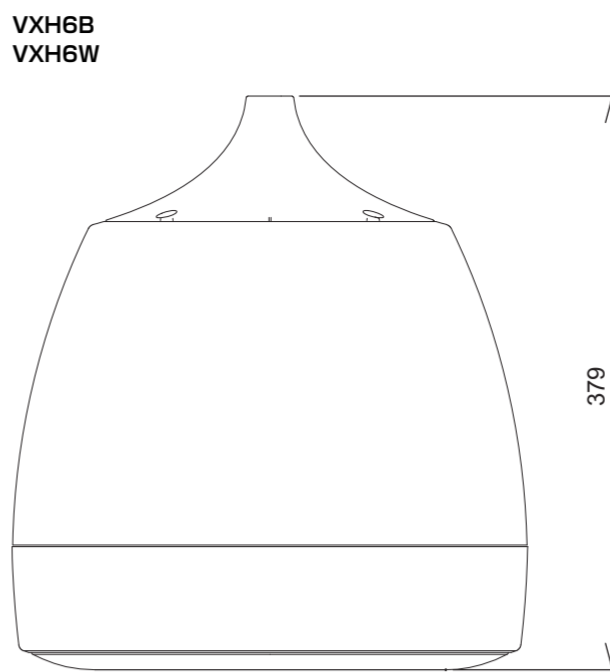
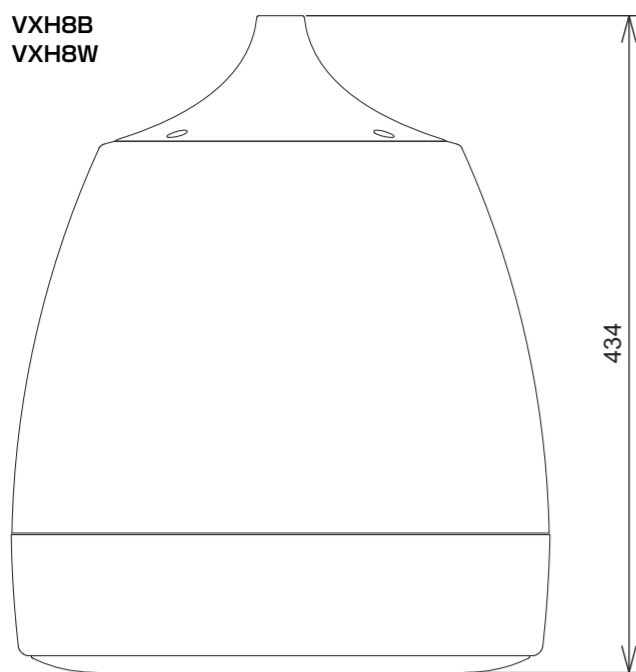


・GRIPPLEキットは屋外では使用できません。屋内でも、水濡れやしびきがかかるような場所では使用できません。

※シーリング材と汎用金具は付属していません。設置状況を考慮して、適切な部材をご使用ください。

保護回路 本製品は、自動復旧型の保護回路を内蔵しています。過大な入力が増加すると、保護回路が動作して、音が出なくなります。

寸法図



単位：mm

アフターサービス

お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター

 **0570-050-808**

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **03-5488-5447**

受付時間 月曜日～金曜日 11:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

オンラインサポート <https://jp.yamaha.com/support/>

●修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

 **0570-012-808**

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-4830**

FAX **03-5762-2125** 東日本 (北海道/東北/関東/甲信越/東海)
06-6649-9340 西日本 (北陸/近畿/四国/中国/九州/沖縄)

修理品お申込み窓口
東日本サービスセンター
〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1
JMT 京浜E 棟A-5F
FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1丁目13-17
ナンバ辻本ビル 7F
FAX 06-6649-9340

受付時間
月曜日～金曜日 10:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

●販売元

(株)ヤマハミュージックジャパン PA営業部
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12
KDX 箱崎ビル

保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのは、製品ごとに定められています。

●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

有寿命部品 フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

●修理のご依頼

本書をもう一度読みいただき、接続や設定などを確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

●損害に対する責任

本製品(搭載プログラムを含む)のご使用により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

保証書

持込修理	
品名	スピーカーシステム
※品番	
※シリアル番号	
保証期間	本体 お買上げの日から1年間
※お買上げ日	年 月 日
お客様	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ご住所
	お名前 様
	電話 ()

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)をおわせてご提示ください。

(詳細は下項をご覧ください)

※販売店	店名 <input type="text"/>
	所在地 <input type="text"/>
	電話 () <input type="text"/>

株式会社ヤマハミュージックジャパン PA営業部
〒103-0015
東京都中央区日本橋箱崎町41番12号 KDX箱崎ビル
TEL. 03-5652-3850

保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、ヤマハ修理ご相談センター*にお問合わせください。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書または購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)にお買上げの日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、ヤマハ修理ご相談センター*にお問合わせください。

ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

*その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などに変更になる場合があります。